

大学生が民生委員・児童委員と一緒に

“見守り活動”や

「民生委員・児童委員」の活動を若い世代にも広く知ってもらおうと、三重県が大学生を対象にしたインターンシップ事業を実施。県内4大学から約60名の学生が参加。参加学生の感想をご紹介します。



“地域活動”を体験!



高齢者サロン

「ありがとう」の一言が
民生委員さんのやりがいに

サロンに参加された高齢者の方々が「ありがとう」と言ってくださり、とても温かい気持ちになりました。無償でありながらも、**みなさんの「ありがとう」が民生委員さんの励みになり、やりがいにつながる**のかなと思いました。

三重短期大学 1年生

見守り訪問

訪問活動で地域の高齢者に安心と活気を

「民生委員が訪問に来てくれるとうれしい」「安心する」という言葉を耳にしたり、民生委員が来てくれるからメイクをして身なりを整えていたりと、訪問活動があることによって、地域の高齢者に安心と活気をもってもらえているんだと印象に残りました。

四日市看護医療大学 1年生

フラワーボランティア

子どもたちとの関わりの方を知りました

民生委員さんは高齢者や障がいのある方を対象にしていると思っていたので、**児童との関わりも多い**ことを知ることができて良かったです。

三重短期大学 1年生

高齢者サロン、小中学校との意見交換等

これほどまでに地域に密着した活動を行っていると知って感謝

インターンシップに参加するまで、民生委員・児童委員が**これほどまでに地域に密着し、見守り等の活動を行っている**ことを知りませんでした。実際の活動を見学して、感謝の気持ちを抱くとともに、地域で担う役割の重要性を感じました。

三重短期大学 1年生

見守り訪問

信頼も厚く、
地域にとって
欠かせない存在

訪問活動のときに、地域住民の方々がみんな民生委員の方に挨拶や手を振られていたため、**非常に信頼されている**と印象に残りました。

皇學館大学 3年生

子ども食堂

地域のつながりの大切さを感じました

子ども食堂と聞いていたので、子どもや親子の参加かなと思っていましたが、幅広い世代の方が楽しそうにしている、みなさん気分転換に来ているようで、このような場所は地域になくはない存在だと感じました。

昔よりも地域のつながりが薄いといわれている今、地域のつながりの大切さを感じ、**私もいつか民生委員になりたい**なと思いました。

四日市看護医療大学 2年生



見守り訪問

コミュニケーション能力の高さに驚きました

訪問活動に同行しましたが、民生委員さんの、何気ない日常会話からその人の強みや弱みを見つけ出す**コミュニケーション能力**に驚かされました。また、こちら側まで元気や勇気をもらうことができ、双方向に良い影響を与える活動だと感じました。

四日市看護医療大学 2年生

高齢者サロン、地区間交流会等

教科書では学べない有意義な機会でした

教科書ではおおまかな活動内容と法律上の扱い等しか勉強できないため、実際の活動を間近で見ることができ、具体的な活動内容を聞くことができ、**非常に有意義な学びの機会**となりました。福祉の教育機関で講義内容として扱ってほしいと強く感じました。

鈴鹿医療科学大学 4年生

見守り訪問・子育てサロン 地域福祉の主体であることを感じました

見守り活動への同行やイベントに参加しました。講義ではわからないことを学ぶことができました。正直、最初は無給でここまでするの?と感じましたが、活動に対する熱意を聞き、地域福祉の主体であることを感じました。助けたい人がいるけど、どう行動したらよいかわからない世の中で、**民生委員さんの活動はなくてはならない存在**だと感じました。

鈴鹿医療科学大学 4年生



コミュニティカフェ・見守り訪問

授業では学べない
貴重な体験になりました

コミュニティカフェには、高齢者だけでなく、いろいろな世代の方が来ていてびっくりしました。民生委員活動について、授業でお話を聞いていたのですが、実際に体験しながら学んだことは、**自分たちで調べても学べないこと**だったので貴重な体験となりました。

皇學館大学 2年生

